

ひゅーまん ネットわーく

地域に生きる

2016年7月発行／第66号

社会福祉法人 北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



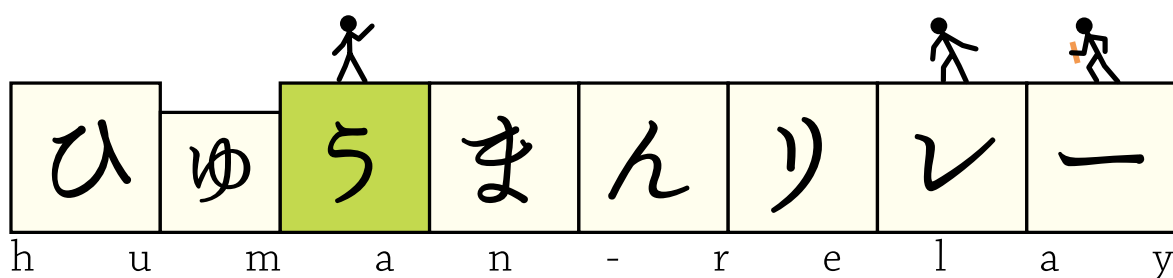
ジョブサイトよどの施設外就労(株式会社 津田紙工様)での様子

上写真(左から)

上前良太さん 宮城亮さん 堀井裕章さん

右下写真

玉木温子さん



社会福祉法人ゆうゆう 理事長 おおはら ゆうすけ 大原裕介さんより

“社会福祉法人ゆうゆう”は、子どもからお年寄りまで、障がいのあるなしに関わらず、あらゆる人が支え、支えられる地域づくりを目指して一步一步夢を実現してきた。なかでも、地域住民と一緒に
行う活動に力を注ぎ、その先進的な取り組みは全国からの視察者も多い。ゆうゆうに関わるすべての人にとって、よりよい仕組みを創造する。それがゆうゆうの理念である。

“ゆうゆう”は平成15年、北海道石狩郡当別（とうべつ）町にある北海道医療大学のボランティアセンターとしてスタートした。障がいのある子どもたちのレスパイト（休息・息抜き）サービスを1時間400円で空き店舗を改修してスタートしたが、支援者である大学生と障がいのある子どもたちが過ごす空間に異質性を感じていた。福祉を福祉で完結してはダメ。特別な人のための福祉ではなく、あらゆる人が支え、支えられる地域を目指す、福祉の価値観を変える挑戦を始めた。ここで生まれたのが共生型福祉拠点の整備である。

平成20年に地域福祉ターミナルと地域共生型オープンサロンを整備した。地域福祉ターミナル

は、「インフォーマルサービス（介護保険などの制度を使わないサービス）のワンストップ（一ヶ所で何でもそろそろ）窓口」である。まちの保健センターにある社会福祉協議会のボランティアセンターを移設させ、ボランティア窓口のワンストップ化を図った。現在ボランティア登録者数は人口10%の1700名を超えている。この拠点には病児保育まで含めたファミリーサポートセンターや公的サービスでは補えない生活支援を研修（座学・実習30数時間）受講した住民の方々がサービス提供を行うパーソナルアシスタント制度など包括的なサービス資源を構築した。今後、この成功体験をもとにわが町では、地域包括支援センターにあらゆる分野の相談支援等を設置するワンストップ相談窓口構想が掲げられている。

地域共生型オープンサロンは、障がい者の就労拠点と高齢者が駄菓子屋さんなどで店番をする介護予防事業と子どもたちの放課後の活動拠点として機能している。就労支援スキーム（計画を伴う枠組み）を活用した高齢者支援は駄菓子屋の店番は値札付けと勘定計算は頭の体操などエビデンス

(科学的根拠)に基づいた介護予防サービスを提供している。まだまだ介護保険を利用するに至らないが、自宅でひっそりと暮らし続けている皆さんはここに来ることが生きる希望だとおっしゃる方もいたりする。無論、子どもたちにとってもこのやり取りに意味がなされていることは言うまでもない。地域で子どもの心と体の安心を守る関係性がここにあったりする。今年度から子どもたちの学習支援と子ども食堂を始める予定である。

平成23年に整備した地域共生型コミュニティー農園ぺこぺこのはたけでは、農業振興と地産地消にこだわった和食レストランに障がい者が働いている。この飲食事業部門の監修は銀座で飲食店を営む友人に依頼している。レストランに併設する農園では要介護3の認知症の90代の高齢者も働いている。70数年農業を営んでいたこの方は農業に対する知識は衰えていないどころか、鍬を持つと転倒の危険性など微塵も感じない。

過疎地にいるぼくらは、対象者を限定したサー

ビスに違和感を感じることがある。もちろん、特別なニーズ（例えば強度行動障がい者など）がある高度な専門性と合理的配慮が求められる方々を除くと、支援者の確保やキャリアアップの視点、既存の施設などの有効活用、人口減に伴う利用者の減少、そして何より利用者にとって好ましいサービスの選択など「横串」のサービスによる事業展開の方が有益なことが多いように思われる。ただし、この議論は、効率的なサービス提供による安上がりの福祉サービスの構築を論じるものではない。むしろ、特定分野の専門職が多岐にわたるサービスを提供した際に支払われる報酬を給与に上乗せしていく仕組みでなければ意味はなさない。当然ながら、そのような展開をしていくためには、新たな人材育成のスキームが必要である。私たちの専門性がより多くの方々に届けられる社会サービスの創設に向けて解決すべき課題はあるが、実効的且つ建設的な議論の必要性を現場にいて強く思う。

プロフィール

大原 裕介 社会福祉法人ゆうゆう理事長

平成17年3月 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科臨床福祉専攻修士課程修了

平成17年4月 NPO法人当別町青少年活動センターゆうゆう24設立

平成25年4月 社会福祉法人ゆうゆう設立 同法人理事長

社会福祉法人ゆうゆう

「福祉」を「福祉」だけで成り立たせようとするのは、むずかしいし、おもしろくない。障がい者や高齢者のためというよりも、かかわるすべての人たちが大切にされるようなイメージ。福祉に関わることで地域が賑わい、地元産業が活性化する。そんな想いを持ちながら活動を1個ずつ具現化する事業展開をしている。現在15拠点を運営、北海道の田舎まち当別に年間1000名の視察者が訪れる。

内閣府障害者政策委員会 委員

NPO法人全国地域生活支援ネットワーク代表理事

一般社団法人face to fukushi 共同代表

北海道医療大学 客員教授

地域における包括的支援体制の構築をめざして ～地域連携を考えて～

地域の連携で発達障害のある方の一般就労を支える



NPO 法人クロスジョブ

代表 ^{はま}濱 ^だ田 ^{かず}和 ^{ひで}秀 さんより

クロスジョブは、就職を希望しつつも1人では就職が難しく、かつ、これまでの福祉施設のサービスには馴染めない方々への一般就労をめざして就労移行支援事業のみに取り組むため2010年に設立しました。現在、グループ法人も含め7事業所を運営しています。

現在の雇用は、大卒就職者の3年継続就業率が、3人に1人という不安定な状況です。この原因は、対人関係が重要となる第3次産業が仕事の大半を占めるようになったことや、グローバル化による競争激化や派遣により「社員を育てる」企業の雇用管理能力の低下等によるもので、雇用される側が雇用前に準備しなければならないことが増え、その結果、就職前に診断や手帳を取得される方々も増えています。

貴法人が運営されている大阪府発達障害者支援センター、アクトおおさかでも発達障がいのある方の就労を重要なテーマとして取り組まれ、クロスジョブにもこれまで6人のご利用者の紹介とその後のケースカンファレンスにもご出席頂くなかで、多様な視点や気づきを得てきました。

クロスジョブ開設から現在まで、ご利用頂いた発達障がいの診断をお持ちの方は、155人、内就職

された方は、83人、現在までの継続就業率は83%です。この数字は、発達障がいのある方が、ジョブマッチングとご本人の自己コントロール力を高めることで、安定して働き続けることが出来る方々である事を示しています。

超高齢化社会の到来の下、10年ぶりに改正された発達障害者支援法でも就労定着の強化が打ち出され、その中で発達障害者支援地域協議会の設置による関係機関の連携、事業主による発達障害者の特性に配慮した雇用管理等が掲げられています。

当法人としても、アクトおおさかを軸とした地域連携の強化にむけて、これまでの関係をより高めていく努力とクロスジョブが培ってきた支援を企業の雇用管理に繋げていくことに取り組んでいきたいと思っています。これからも連携よろしくをお願いします。



就職された方々との集い

さらなる地域連携・地域貢献事業に向けて



特別養護老人ホーム高槻荘は「高槻市地域密着サービス整備事業」における「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」・「小規模多機能型居宅介護」と事業を行うにあたり、平成27年8月1日に高槻荘「ゆらら」を開所致しました。

高槻荘「ゆらら」の建物の構造は、木のぬくもりが感じられる木造耐火建築3階建てで、地震災害時に備え、KES工法（木材をつなぐ金具の工夫で、木の強さを引きだす工法）を採用し耐震等級1級をクリアする耐久性・耐震性に優れた建物となっています。しつらえは「和」にこだわり、「日本家屋の平屋造り」を感じられるように、各階それぞれ独立した入口と玄関を設置しました。1階には「地域交流スペース」を設け、地域住民の方とご利用者との交流はもとより、ボランティアグループ等による多様なサービスの提供や、食事会、介護予防活動の拠点、子育て世帯の交流会、各障がい者の集いの場、施設利用者と地域との交流の場、地域団体の会議、様々な研修会や講習会、催し物な

社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団
小規模多機能センター高槻荘「ゆらら」
介護主任 ^{まえ}前 ^だ田 ^{たか}貴 ^{ゆき}行 さんより

どの場として活用して頂いております。

「ジョブサイトひむろ」様とのご縁のきっかけといたしましては、高槻市民間社会福祉施設連絡会主催の「あんしんねっとあゆむ」の推進委員で活動する中、「作業療法や音楽療法をする場所を探している」とお話を頂いたのが始まりでした。

開所当初から担当職員の方と話し合いを重ね、平成27年9月より月5~6回ぐらいご利用されています。水曜日は作業療法・金曜日は音楽療法と、様々な取り組みをされている中、先生方や職員が熱心な指導をされています。

私ども高槻荘「ゆらら」のグループホームにお住まいの方や小規模多機能センターに登録されているご利用者と、いずれ音楽を通して、一緒に地域で開催されるコンサートや発表会に参加できればいいなと思っております。

最後になりましたが、高槻荘は地域連携・地域貢献事業をより一層全力で取り組んで参りたいと思っております。

業務貢献表彰報告

当法人では、職員の業務に取り組む意識向上・スキルアップをねらいとして、サービスの質の向上や地域社会と法人の関係発展等に貢献した、優れた取り組みやアイデアを表彰する業務貢献表彰制度があります。

平成 27 年度も 20 の取り組みがエントリーされ、その中から 15 の取り組み（優秀賞が 9 つ、努力賞が 6 つ）が表彰されました。

本誌 66～69 号にて、優秀賞に選ばれた以下の 9 つの取り組みを順次紹介させていただく予定です。

部 署	業務貢献の名称	表 彰 者
ジョブジョイント おおさか	就職した方を対象にした「JJOB の会」の取り組み	伊藤 望
児童発達支援部	大阪市淀川区発達障がい児等子育て支援事業受託とその取り組み	西ヶ峯佐登子
萩の杜	構造化によるご利用者 I さんの入浴時間短縮の取り組み	倉窪 明子
レジデンスなさはら	支援員による経管栄養（胃ろう）の実施と対象ご利用者の宿泊利用の再開について	竹内久美子
児童発達支援部	思春期男女マナー講座の開拓	大澤佳世子
アクトおおさか	ペアレントメンターとの協働による家族支援の取り組み	内田 郁江
アクトおおさか	発達障がい者支援コーディネーター派遣事業と冊子 「発達障がいの方への相談支援 ～身近な地域での支援のために」の作成	岩城 望
ジョブジョイント おおさか	特別プログラムの実施について ～「体験+整理+共有」で理解を深める～	山田 優
ジョブジョイント おおさか	模擬職場プログラムについて	坂本 沙織



就職した方を対象にした「JJOBの会」の 取り組みについて



ジョブジョイントおおさか 主任・サービス管理責任者
社会福祉士・精神保健福祉士 ^い伊 ^{とう}藤 ^{のぞみ}望

■ はじめに…

ジョブジョイントおおさか（以下、JJ）では、自閉症スペクトラムのある方に特化した就労支援を行っています。

昨年度は21人の方が就職をされ、平成28年3月時点でJJを利用して就職された方はおよそ45人で、それ以降も少しずつ就職された方が増えています。

これまで定期的に就職された方の集まる場として、「JJOBの会」を実施しましたが、活動のマンネリ化や頻度が少ないことが課題として挙がっていました。

今回は、その課題を解決し、就職した方により気軽に楽しんでもらえるよう取り組んだ「JJOBの会」についてご紹介いたします。

■ 実施した経緯

就労支援を行っていく中で大切にしていることの1つとして、「自分らしく長く働くこと」があります。同じ職場で長く働くためには、職場の調整（人・環境）はもちろんですが、それと同時に余暇時間に息抜きを行っているか、趣味や楽しみがあるかがとても大切なポイントで、また、仕事について相談できる人、励まし合える人がいるかどうかによっても、仕事でくじけそうになったときに持ちこたえられる度合いが変わってきます。

これまで2～3か月に1回開催してきたJJOBの会ですが、行き先もカラオケやボウリングなどマンネリ

化してきており、新しい場所へ出かけることも少なくなっていました。

就職した方からも「休日は1人で家にこもって過ごしている」「誰かと一緒に遊びたいが、気軽に出かけられる機会がない。一緒に行ける人もいない…」「もっとJJOBの会の頻度を増やしてほしい」との声があり、その解決方法として、以下のことに取り組みました。

- ① JJOBの会の頻度増やす：2～3か月に1回だったのを毎月1回で実施
- ② 内容の充実を図る：スタッフプレゼンツと題したバーベキュー（以下、BBQ）、一泊旅行、忘年会を実施

■ 実施内容

外出する機会を増やし、内容を充実させることも大切ですが、職場について振り返る機会や、職業上・生活上で困ったことなどをゆっくり話し合える場も大切であると考え、外出する機会と、事業所内で講座をする機会を交互するなど工夫をしています。



す。半年ごとのオリエンテーションでは、就職した方と一緒に外出先と講座のテーマを考えました。スタッフプレゼンツ企画では、参加する前からワクワク

してもらえよう、事前にイベントチラシを配布したり工夫をしています。具体的な実施内容は以下の通りです。

実施日	内 容		参加者数
4/25(土)	上半期 オリエンテーション	自己紹介・上半期（～9月末）までの予定決め	10人
5/30(土)	外 出	海遊館	9人
6/20(土)	講 座	テーマ：仕事について	10人
7/18(土)	外 出	梅田にてボウリング	10人
8/8(土)	講 座	テーマ：リラクゼーションについて	11人
9/5(火)	慰労会	万博公園にてBBQ（スタッフプレゼンツ）	16人
10/24(土)	下半期 オリエンテーション	下半期の詳細の予定決め	10人
11/28(土)	外 出	嵐山へ紅葉狩り。常寂光寺散策、食べ歩きなど。	16人
12/12(土)～ 13(日)	一泊旅行	伊勢・志摩へ一泊旅行（スタッフプレゼンツ）	17人
12/26(土)	忘年会	梅田の居酒屋で飲み会・二次会はカラオケ（スタッフプレゼンツ）	17人
1/16(土)	講 座	テーマ：お金について	14人
2/20(土)	外 出	梅田にてボウリング	12人
3/19(土)	講 座	テーマ：今年度の仕事の振り返りと、来年度の目標	9人

■「JJOBの会」実施後の効果

(1) 就職した方の新たな一面（アセスメントの効果）

JJOBの会の頻度を月1回に増やすことで、スタッフと会う回数が増え、今までよりも余暇時間を多く共有できるようになりました。そのため、小さなことやプライベートな悩みごとの相談回数も増え、職場以外でのご本人の状況もより知ることができるようになったことが効果といえます。

また「〇〇さんは飲み会で自分から料理をお皿に取り分けてくれている」、「〇〇さんはカラオケでこんな歌を歌うんだ」など、様々な新しい一面を発

見することができました。JJOBの会を通して、職場で求められるスキルや日常生活に必要なスキルについて、どの程度持っているか、どのように活かしているかなど、知れたのです。

(2) 就職した方同士の新たなつながり

会う頻度が増え、BBQや旅行、忘年会など、皆で色々な楽しい経験を積まれたことで就職した方同士「次は一緒にカラオケに行きませんか?」や、「OB会後に少しお茶をしませんか?」など自然な会話が生まれており、スタッフがコーディネートしなくても、それぞれで楽しい時間を持たれるようになってきました。

また、就職が決まり、初めてJJOBの会に参加する方がいると、皆さん拍手で出迎え、「就職できたんですねよかったですね。」とお互い喜び合う姿も見られます。

就職した方からは、「こうやって仲間ができて、みんなで色々経験できるなんて、本当に良かった」と、仲間と一緒に何かをすることの喜びの声を聞くことができました。



(3) 実施したプログラム内容の効果

講座では、リラクスの方法、仕事で困っていること、これからがんばりたいことなどを話し合いました。就職した方からは「みんながんばっていることがわかった」との意見もあり、みんなで意見を交換することで新たな気づきを得られたり、励まされる経験に繋がったようです。

BBQでは、荷物の運搬・食材の準備（洗う・切る）・調理・後片付けまで全て皆さんで協力して行い、それぞれ、声を掛け合いながらスムーズに終えることができました。

旅行では、みんなで宴会をする、温泉に入る、部屋でランプをするなど、とても楽しかったようで、「旅行があるからそれまで仕事をがんばる」「旅行に行行って楽しい思い出ができた。また行けるようにがんばる。」などの声もいただいています。

就職した方には、週末どこかへ出かけたり、学校行事以外の場面で友人と旅行に行ったり、飲み会に行くなどの経験が少ない方が多くいらっしゃいます。BBQ、忘年会、旅行では、普段のJJOBの会よりも多くの方が参加されました。ひとつ大きな発見であったことは、プログラムを行う中で予定外のイレギュラーなことや、日々の生活の中では経験していない状況が起こっても、皆さん臨機応変に動くことができていたことです。楽しい時間の中では、それぞれで考え助け合って行動することができる、それがとても印象的でした。

このJJOBの会で新しい経験を積まれたことによって、「次は日帰りバスツアーに行きたい」、「女子会がしたい」、「海外旅行に行きたい」など、これからやりたいことがたくさん挙がるようになっていきます。

■ 今後の展望

平成27年度は、JJOBの会の頻度を増やし、内容の充実によりスタッフとの密な関係性はもちろん、就職した方同士の横の繋がりを作るきっかけとなりました。JJから就職した方は、JJスタッフでフォローアップ支援を行っているからこそ、このような取り組みを充実させることができたのだと感じます。

平成28年度は「あまり参加できていない就職した方も参加しやすくなるような内容の検討」、花見や暑気払い、忘年会の実施など「季節に合わせた内容の充実」、「選べる一泊旅行」などを検討中です。

今後も就職した方がより充実した社会人生活を送り、自分らしく長く働くことができるよう、職員一丸となってサポートしていききたいと思います。

OB限定

JJOBの会

1泊旅行に行こう!

候補の日程

11/22(日)
~23(祝)

OR

12/12(土)
~13(日)

A: 名古屋観光

B: 伊勢神宮

C: 城崎温泉

D: 天橋立

候補の行き先

想定される参加費

参加費: 15,000円 ~ 25,000円程度

※参加費の内訳:
交通費+宿泊費+スタッフの交通費と宿泊費の負担分(参加するOBの全員で人数割りし、ご負担願いたいと思っています) / 行き先と参加人数によって金額は変動します

<アンケートの回答欄>

氏名: ()

①参加可否: 参加する / 参加しない / 考え中(迷っている等)

②日程: 11/22(日)~23(祝) / 12/12(土)~13(日)

③行き先: A / B / C / D

※①、②、③とも、どれか選んで(複数回答可)スタッフまで教えてください(メール、電話等での回答も可能です)

※アンケート回収後、行き先が決定次第、2日間の具体的なスケジュールを考えたいと思います

※回答の切は8月28日(金)です。ご回答お待ちしております。(星明)

構造化によるIさんの入浴時間短縮の取り組み の報告



萩の杜 生活支援員

社会福祉士・介護福祉士 倉 窪 明 子

支援の現場では「PLAN・DO・SEE(計画・実行・評価のサイクル)が大切」「アセスメント(事前評価)が大切」とよく言われています。しかし、私自身こうしたことは、実践してみないと納得しきれないところがありました。今回、その「基本の支援」の理論の有効性について事例を通じて実感することができましたので、ご紹介させていただきます。

■ 利用者Iさんについて

年齢・性別	30歳 男性
障害支援区分	区分6
診断等	- 重度の知的障がいを伴う自閉症 - こだわりや反復的な行動等、行動上の課題が多い
その他備考	- 平成18年に萩の杜に入所 - ほぼ毎週末に自宅へ帰省されている

■ 課 題

入浴中のこだわり行動の増加により、入浴に時間がかかり、そのため以下のような状況となっていました。

①体調悪化

(裸で長時間浴室内においてこだわり行動をすることにより体調を崩すことがある)

②衛生面の低下

(毎日の施設入浴時間帯での入浴が困難となり、他の時間帯に別途支援体制を組んでマンツーマンで入浴支援。しかし、対応時間が長時間になると、他業務との兼ね合いで支援員が入浴介助に入れる日が限られてしまう)

■ 具体的な課題の内容

Iさんは入浴中にシャワーを自身で浴びているが、なかなか終わることができず徐々に入浴時間が長引き、お風呂から上がるまでに2~3時間かかるようになっていました。他に、洗髪時にシャンプーボトルのプッシュを繰り返す等、いくつか浴室内で行なうこだわり行動があり、それらも入浴時間が長引く要因と言えます。支援員がシャワーを終わるよう声掛けをすると、怒った様子で自身や他者を叩くことや、物を壊してしまう行動に発展することがあり、支援員はいつもIさんが納得するタイミングで入浴を終えるのを待っていました。ある日、Iさんが不安定だった影響もあってか、いつも以上にシャワーが長引き、6時間程シャワーをあび続け、脱水症状を起こして浴室内で倒れてしまいました。

■ 基本の支援①アセスメント

「まずはIさんの特性について、改めて確認する」

なかなか入浴を終えることができない原因を、以下①②の視点から推測。

①「自閉症」の診断

自閉症の三つ組みの特性(社会性の障害・コ

コミュニケーションの障害・想像とこだわりの障害)があること。

②生活支援をする中でのインフォーマルな評価 (支援員の客観的評価)

観察の結果、今回の課題に繋がると考えられた特性は、「次の行動への切り替えが難しい」とことと「目に入った物にこだわりやすい」とことであると支援員間で改めて確認。

■ 支援②PLAN

「①のアセスメントに基づいて、支援を計画する」

- ・「次の行動への切り替えが難しい」という特性を踏まえて・・・



→簡易浴槽とかけ湯用のタンクを別に準備し、入浴する前に入浴時に使用する分のお湯を溜めて

おくようにしました(入浴中は、シャワーや浴槽蛇口からお湯は出さない)。

洗体・洗髪等済んでから、簡易浴槽の栓を抜き、“簡易浴槽のお湯が無くなったからお風呂から上がる”という一定の流れとし“終わり”のタイミングを明確に。

- ・「目に入った物にこだわりやすい」という特性を踏まえて・・・



→シャンプーは使う分だけ小分け容器に入れ、ボディソープは予め洗体タオルに付けて泡立てて1か

所にまとめて置くようにしました。また、使用する物以外はIさんが気にならないように見えない位置に片づけておく。

※こうした取り巻く環境の意味を分かりやすくする工夫を『構造化』といいます。

■ 支援③DO

「計画した支援を実施する」

構造化のアイデアを用いて入浴時の一定の流れを変更した初回に、Iさんが理解しやすい伝え方(Iさんの場合は指さしやジェスチャーなど)でしっかりと「Iさんの入浴の流れ」を伝えることを意識。

■ 支援④SEE

「実施してみて、評価する」

Iさんの場合は、“目で見て理解することが得意”という強みがあるので、こうした構造化のアイデアの意味を理解することができ、2回目の入浴からはほとんど支援員の介入なしで、流れの通りに入浴することができました。そのため、Iさんの入浴中の行動が適切なものとなり、入浴時間も大幅に短縮。

■ 支援の結果

支援員が入浴支援できる回数が増え、Iさんの衛生面が向上。また、Iさんは支援員から嫌な声掛けをされなくなったことで、入浴時に物を壊してしまう等の行動も無くなり、安定して入浴することができるようになりました。そのことが支援員との信頼関係の構築にも繋がっていると感じています。また、余談ですが施設の水道使用料金が減少するという思わぬ効果も。

■ その後

月日が経つと新たなこだわり行動が増え、少しずつ入浴にかかる時間が長くなっていく傾向にあるので、その都度、PLAN・DO・SEEを繰り返し、時にはアセスメントに立ち戻るといった基本を大事にしながら現在も支援に取り組んでいます。

Iさんが健康で安心して暮らせるように、支援の結果とIさんの笑顔を励みに、これからも支援員の“PLAN・DO・SEEサイクル”を続けていきたいと思っています。





大阪市淀川区 発達障がい児等子育て 新事業受託とその取り組み

保育士・介護福祉士 ^{にしがみね}西ヶ峯 ^{さとこ}佐登子

■ はじめに…

児童デイサービスセンター an は、平成18年より、大阪市淀川区で発達障がいのあるお子さんが、ご家族と共に地域社会の一員として自尊心を持って自分らしく自立した生活を送ることができるよう支援するため、専門療育（3歳児～小学3年生）と保護者を対象にした研修、また、個別の療育相談のサービスを提供しています。

平成25年からは、大阪市の委託を受けて「発達障がいのあるお子さんのための専門療育機関」として事業を実施するようになりました。それまでは、法人の独自事業として、近隣の吹田市や豊中市、摂津市、また遠くは兵庫県や滋賀県から受け入れ、事業を実施していました。この度、大阪市の委託を受けたのを機に、淀川区における当センターの事業を見直したところ、下記の3点が課題として挙がってきました。

■ 3つの課題点

①他地域からの利用者様も多く、定員がいつぱいの状況が続いた。

個別の専門療育の利用のニーズが高く、淀川区にありながら、淀川区在住の方が療育を受けるために順番待ちをしたり、遠くの専門療育機関に行くなど、“近くにありながら遠い存在”になってしまっていました。

②地域の療育機関としての情報を発信

淀川区区内では、当センターが発達障がいのある方への療育を行っていることをご存じない保護者や事業所が多く、情報発信に大きな課題がありました。

③確定診断前のお子さまの家族への支援を実施

発達障がいの診断が確定されている方への療育を行っているため、確定診断に至っていないお子さんへの支援を提供することができておらず、『生涯にわたる一貫した支援』『住みよい地域社会をつくる』ことなど、法人の『地域に生きる』の理念からも、こうした方への支援が課題であると感じていました。

こうした課題の解決を検討していた際に、淀川区が「発達障がい児子育て支援事業」の委託をしていることを知り、上記3点の課題解決につながるのではないかと考え、事業への応募を決めました。

■ 淀川区の発達障がい児子育て支援事業の内容

淀川区の発達障がい児子育て支援事業として、発達に遅れや偏りがあるお子様の子育てで不安を感じておられる保護者に対して、育児負担を減らすことを目的に3種類の事業を受託することになりました。

①ピアカウンセリング事業（年間36回）

発達障がい児を子育て中の先輩保護者が、個別の相談に応じ、子育ての苦勞に共感したり、具体的な支援について提案したり、様々な情報提供を行います。

②座談会（年間4回、各回定員15名）

同じ立場の保護者同士で話をする場を提供します。

③親子講座（年間3回、各回定員8名）

発達障がい児の親子にとって、区内の子育てサ

ロンや子育てサークルは参加しづらく、孤立しがちになるため、親子で様々な活動に参加する機会を提供します。

どの事業も、日ごろ行っている発達障がいのお子様に特化した療育や保護者研修、療育相談の技術を生かして取り組むことが出来ました。

■ 効 果

実施アンケートの結果としては、座談会やピアカウンセリングでは、8割の方に育児負担が軽くなったとの評価を頂き、親子講座においても、参加者全員の方に笑顔で活動して頂くことができました。

このように、確定診断前のご家族への支援の場として、お子様や保護者様に日常生活での支援の工夫や、取り組み方を知っていただくことができ、保護者同士で連絡先を交換するなど、交流の場を提供することで、育児負担の軽減につながったのも大きな意味があったと感じています。

実施後には、淀川区子育て支援事業をご利用になった保護者の方が、当センターの療育に申し込まれたり、児童発達支援部主催の公開講座の情報を自分で収集して参加される等、専門療育機

関についての情報の周知や法人及び当センターについて知っていただくことにもつながりました。

また、淀川区の担当課との関係づくりが出来たことで、淀川区役所の職員の方にも大阪市の専門療育を知って頂けたことも大きな成果です。

■ 今後の課題

各事業の課題として、ピアカウンセリングでは、カウンセラーへのスーパーバイズを強化する必要性、また、座談会では、広報が遅くなったことで、前半は利用者が集まりにくい状態にあったため、広報の時期や手段の改善が必要であると感じました。親子講座では、お子様に分かりやすく伝えるために視覚的な支援グッズも多く作成し、それを短期間で行う必要があり、職員の業務役割分担を計画的に行う等の工夫が求められます。

平成28年度も、淀川区の発達障がい児子育て支援事業について継続して事業を受託したため、昨年の経験を活かし淀川区とも連携しながらご家族の期待に応えられるように努力していきたいと考えています。



視覚的な支援（スケジュール）



子どもたちが作成したクリスマスツリー



感覚遊び（小麦粉ねんど）



杉の子 いいね!

👏レッツ👏
クリエイティブ
アート!

当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動（絵画・詞・陶芸等）を行っている方がたくさんおられます。そういった活動を紹介するコーナーを新設しました。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。

絵画（油絵）



●スタッフのコメント（ぷれいす Be）

今回ご紹介させていただいた絵画（油絵）はぷれいす Be の廊下に飾っています。愛嬌のある動物たちが色彩あふれるタッチで描かれており、ぷれいす Be の雰囲気をも明るくしてくれています。また額縁についてはぷれいす Be に通所するご利用者たちが作成しており、川島さんの絵画とともにとても温かみのあるものとなっています。



●ご本人のコメント

絵画教室に通っています。油絵は二度塗り、三度塗り重ねて描くところが難しいですが、また素敵な絵を描かせてくれたら幸いです。



ぷれいす Be
川島正毅さん

つまみ細工



紫陽花



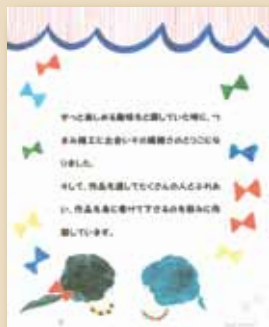
万寿菊

●スタッフのコメント（ジョブジョイントおおさか）

色使いや作品ひとつひとつの形にもこだわっていて、ブローチとして使うとより一層華やかになります。作品は日々のプログラムの中でも作成されていて、数か月に一度手作り市にも出品し、多くの方からご好評をいただいています。もし、見かけた方がいたらぜひ手に取ってみてくださいね。



椿



●ご本人のコメント

ずっと楽しめる趣味をと探していた時に、つまみ細工に出会いその繊細さのとりこになりました。そして、作品を通してたくさんの人とふれあい、作品を身につけて下さるのを励みに作製しています。



北摂杉の子会のホームページ 更新情報

(平成28年3月～平成28年5月)

北摂杉の子会のホームページ (<http://www.suginokokai.com>) では、様々な法人の活動や情報提供をリアルタイムで掲載しております。

過去3ヶ月のホームページ更新状況をお知らせいたします。

ホームページでは、機関誌のバックナンバーもご覧いただけます。

ご興味のある方は『北摂杉の子会』で検索して、ぜひアクセスしてご覧ください！

掲載ページ	内 容
各施設のご案内	ジョブサイトよど 平成28年度施設見学会のご案内
	ジョブジョイントおおさか 平成28年度上半期見学会のご案内
	働くチカラPROJECT「就活のハジメ」「就活のススめ」のご案内
	療育OB/OG向け 療育相談のご案内
	人材育成研修室のご案内
お知らせ	こども発達支援センターwill / こども相談支援センターwish 移転
	強度行動障害支援スーパーバイザー養成研修 開催
法人案内	法人役員変更
	経営評議会発足
よどのコロッケ	イベント販売＆お知らせ
Café Be	ランチメニュー更新
	Café Be ミュージック・ディ情報更新



掲示板コーナー

(平成28年3月から平成28年5月まで)

法人本部総務部 掲示板

3月	行 事
5日	福祉のお仕事就職フェア（京セラドーム）
7日	経営会議
10・24日	運営会議
12日	佛教大学 学内説明会
12・19日	法人採用見学会 （レジデンスなさはら・ぶれいす Be）
14日	花園大学 学内説明会
22日	大阪樟蔭女子大学 学内説明会
26日	法人採用説明会（高槻商工会議所 会議室）
29日	第100回理事会・第59回評議員会 （生涯学習センター 研修室） 第1号議案 新事業開始の件 第2号議案 ジョブジョイントおおさか たかつき ランチ従たる事業所開始の件 第3号議案 自閉症療育センターwillの名称 変更の件 第4号議案 法人組織再編の件 第5号議案 定款変更の件 第6号議案 部長人事の件 第7号議案 諸規則、規程類の改正の件 第8号議案 平成28年度 社会福祉法人 北摂杉の子会 事業計画(案)の件 第9号議案 平成28年度 社会福祉法人 北摂杉の子会 予算(案)の件

4月	行 事
2日	自閉症啓発デー （高槻市立生涯学習センター 多目的ホール） 「自閉症の人と共に暮らす」 ～当事者として、親として～ 講師：笹森 理絵 氏
	法人採用説明会（高槻商工会議所 会議室）
5日	法人採用見学会 （ジョブサイトよど・ジョブジョイントおおさか）
6日	法人採用見学会 （萩の杜・児童デイサービスセンター an）
8・22日	運営会議
11・25日	経営会議
16日	平成28年度 第1回法人研修 （高槻現代劇場 レセプションルーム） 平成28年度 理事長方針・各事業所の事業方針の発表 新入職員紹介・資格取得表彰・業務貢献表彰及び 内容発表
17日	法人採用筆記試験
21・22日	法人採用一次面接
27日	スーパーバイザー養成研修 権利擁護虐待防止委員会

4月	行 事
28日	帝塚山学院大学 学内説明会
5月	行 事
2・6日	法人採用説明会
10日	花園大学 学内説明会
10・13日	内部監事監査
11日	経営会議 龍谷大学 村井セミ採用説明会
12日	法人採用二次面接
13・27日	運営会議
17日	関西学院大学 松岡セミ採用説明会
19日	ノートルダム女子大学 学内説明会
21・28日	法人採用説明会（高槻商工会議所 会議室）
29日	第101回理事会・第60回評議員会 （生涯学習センター 研修室） 第1号議案 評議員選任の件 第2号議案 新事業開始の件 第3号議案 規程類の改正の件 第4号議案 平成27年度 事業報告承認の件 第5号議案 平成27年度 決算承認の件 第6号議案 平成27年度 監事監査報告の件

（河辺 記）



スーパーバイザー養成研修



法人採用説明会

萩の杜 掲示板

【新入支援員の紹介】

平成28年度、萩の杜では新しく4名の新入職の支援員を迎えることができました。大学卒業したばかりフレッシュな若手や他事業所で経験を積んでいるベテランもいます。今後の活躍に期待大です。よろしくお願いします。



Aグループ配属の「**総谷 周平**」です。経験者ですがフレッシュな気持ちで頑張ります。



Cグループ所属の「**膳師 萌**」です。「萌」と書いて、「はじめ」と読みます。



Dグループ所属の「**鍵村 茜音**」です。ご利用者の良いところを沢山見つけたいです。



ふれっと所属の「**池田 裕哉**」です。一生懸命頑張ります。

【防災倉庫】

先日の熊本地震では、多くの方が罹災されました。報道等でその生活の大変さを聞き、萩の杜の支援員一同も心を痛めています。こうした災害はいつ何時起こるかわかりません。そのため、リスクマネジメント会議の時間を使い「防災倉庫」の確認をしています。災害時に少しでもご利用者の生活を支えられるように日ごろの備えを大切にしていきたいと思えます。



中には、災害時の備品をストックしています



萩の杜でお預かりした義援金は大阪知的障害者福祉協会を通じて被災地に届けます。たくさんのご協力ありがとうございました。

(山根 記)

ジョブサイトひむろ掲示板

3月21日（月）におやじバンド「かたやまハッピーミュージック」のメンバーに来ていただき生演奏によるライブを楽しみました!!!



ステージに上がり、演奏に合わせて歌もうたいました!



各グループのレクリエーションの様子をご紹介します!
皆さん、素敵な笑顔で過ごされていました。



3.15 エキスポシティ・ニフレ



5.13 五月山



5.19 天王寺動物園



(中原 記)

大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか

3月	行	事
2日	大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会	
4日	府内3センター現場会議	
8日	泉佐野市・田尻町自立支援協議会	定例会
12日	一般向け公開講座「気づいて、みんなで支えたい～神経発達症（発達障害）のある子どもたちの理解と支援～」 講師：和歌山県発達障害者支援センター顧問 小児科医 小野次郎 氏	
16日	コーディネーター派遣事業	大阪狭山市にて基礎研修
17日	コーディネーター派遣事業	箕面市 パオみのおにてこれまでの振り返り
18日	大阪府と次年度事業について打ち合わせ	
19日	平成27年度ペアレント・メンター養成研修フォローアップ研修	
20日	JDD ネット	
24日	第3回ソーシャルワーク研修 講師：近畿大学医学部 臨床心理士 丹羽 篤 氏	
25日	コーディネーター派遣事業	泉南市 せんなん生活支援相談室にて事例検討

4月	行	事
2日	世界自閉症啓発デー	
7日	発達障がいシンポジウム 世界自閉症啓発デー in OSAKA2016 「発達障がいのある学生への支援について」 講師：早稲田大学 教育・総合科学術院 教授 梅永雄二 氏	
15日	大阪府とペアレント・トレーニング事業について打ち合わせ	
19日	大阪府と地域支援マネージャー事業について打ち合わせ	
22日	大阪府教育庁 訪問(事業説明)	

5月	行	事
13日	講師派遣：H28年度大阪府相談支援従事者専門コース別研修 障がい児支援コース	
16日	大阪府と地域支援マネージャー事業について打ち合わせ	
19日	地域支援マネージャー事業	箕面市 訪問(事業説明)
20日	大阪府弁護士会と意見交換	
23日	地域支援マネージャー事業	門真市・寝屋川市 訪問(事業説明)
24日	大阪府医療監視察	
25日	地域支援マネージャー事業	大阪狭山市・松原市 訪問(事業説明)
26日	地域支援マネージャー事業	泉南市 訪問(事業説明)
30日	大阪府こころの健康総合センターにて機関連携について意見交換	

(山川 記)

世界自閉症啓発デー ブルーライトアップ



大阪城



通天閣



児童発達支援部

○サポートセンター・PASSO

3月	行	事
4日～	平成28年度 新規利用者発達検査開始	
4日	摂津市教育委員会 実践報告会 和泉市教育委員会 実践報告会	
11日	高槻市特別支援教育リーディングチーム研修	講師派遣
12日	児童発達支援部職員研修（第4次中期計画検討 他）	
16日	平成28年度 新規利用者契約説明会	
22日	大阪府障がい者自立相談支援センター	講師派遣

4月	行	事
4日～	平成28年度 療育開始	

5月	行	事
11日	淀川区自立支援協議会	相談支援部会
28日	PASSOくらぶ①	

（大澤 記）

○児童デイサービスセンター an

3月	行	事
1日	平成28年度 新規利用者契約内容説明会	
11日	第10回 保護者研修 Aグループ	
12日	児童発達支援部職員研修（第4次中期計画検討 他）	
15日	第10回 保護者研修 Bグループ	
22日	平成28年度 新規利用者契約内容説明会	

4月	行	事
1日～	平成28年度 新規利用者単独療育（発達検査）開始	
5日	平成28年度 新規利用者契約会	
8日	淀川区自立支援協議会	子ども部会

5月	行	事
2日	平成28年度 新規利用者療育開始	
6日	第1回 保護者研修 Aグループ	
20日	第1回 保護者研修 Bグループ 淀川区発達障がい児等子育て支援事業	ピアカウンセリング
27日	淀川区発達障がい児等子育て支援事業	ピアカウンセリング



○こども発達支援センター will

3月	行	事
2・3日	高槻市巡回支援専門員整備事業	巡回相談
4日	第10回 保護者研修Aグループ	
8日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	三島圏域巡回相談
	高槻市巡回支援専門員整備事業	巡回相談
11日	第10回 保護者研修Bグループ	
12日	児童発達支援部職員研修(第4次中期計画検討 他)	
14日	大阪府委託事業	ペアレント・トレーニング
15・17・ 22・29日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	三島圏域巡回相談
15~17 日	高槻市巡回支援専門員整備事業	巡回相談
18日	大阪府委託事業	ペアレント・トレーニング
22~24 日	高槻市巡回支援専門員整備事業	巡回相談
29日	平成28年度	利用決定者説明会
31日	奥野ビル2階へ移転	

4月	行	事
1日	こども発達支援センター will(名称変更)	
5~7・12・ 14・19~21・ 26・27日	高槻市巡回支援専門員整備事業	巡回相談
6・7日	平成28年度	利用者契約会
11日~	単独療育開始	
13日	利用者契約会予備日	
18日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	三島圏域巡回相談

5月	行	事
10~12・ 17~19・24 ~26日	高槻市巡回支援専門員整備事業	巡回相談
10日	大阪府第1回発達障がい児療育拠点会議	
13・16・17・ 23・24日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	三島圏域巡回相談
20日	第1回 保護者研修 Aグループ	
23日	平成28年度	療育開始
26日	高槻市自立支援協議会	こどもワーキング
27日	第1回 保護者研修 Bグループ	
31日	高槻市自立支援協議会	こどもワーキング

○自閉症療育センター Link

3月	行	事
1日	大阪府委託事業	ペアレント・トレーニング
3・4・10・11・ 17・18・31日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	巡回支援
3日	大阪府委託事業	ペアレント・トレーニング
10日	第10回 保護者研修 Bグループ	
12日	児童発達支援部職員研修(第4次中期計画検討 他)	
15日	大阪府委託事業	ペアレント・トレーニング
17日	第10回 保護者研修 Aグループ	
24日	平成27年度	療育終了
28日	平成28年度	療育児利用決定者説明会

4月	行	事
1・4日	平成28年度 療育児利用決定者契約会	
5～27日	単独療育開始	
8・14・15・28日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	

5月	行	事
2・6・13・19・26・27日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
10日	大阪府第1回発達障がい児療育拠点会議	
13日	第1回 保護者研修 Aグループ	
27日	第1回 保護者研修 Bグループ	

○こども発達支援センター az

3月	行	事
7日	平成28年度 新規療育児説明会	
12日	児童発達支援部職員研修（第4次中期計画検討 他）	
14日	第10回 保護者研修	
18日	平成27年度 療育終了	

4月	行	事
1日	単独療育開始	

5月	行	事
6日	平成28年度 療育開始	
30日	第1回 保護者研修	

○こども相談支援センター wish

3月	行	事
12日	児童発達支援部職員研修（第4次中期計画検討 他）	
14日	高槻市自立支援協議会 ケアマネジメント部会	
31日	奥野ビル2階へ移転	

4月	行	事
18日	高槻市自立支援協議会 ケアマネジメント部会 高槻支援学校 福祉出張相談会	
19日	高槻市相談支援事業所定例会	

5月	行	事
12日	茨木支援学校 福祉出張相談会	
16日	高槻市自立支援協議会 ケアマネジメント部会	
17日	高槻市相談支援事業所定例会	
26日	高槻市自立支援協議会 こどもワーキング	

（谷岡 記）

ジョブサイトよど掲示板

3月	行 事
1日	余暇プログラム エアロビクス
2~4・8 ~11・14 ~18・22 ~25・29 ~31日	余暇プログラム 散歩
3・4・7・ 9・11・ 14・18・ 25・28日	余暇プログラム ドライブ
4日	十三中学校 コロッケ外販 余暇プログラム プール
8・22日	余暇プログラム 図書館
10日	歯科検診 ミディーマルシェ コロッケ外販
11日	大阪市社会福祉研修・情報センター コロッケ外販
15日	淀川区民センター コロッケ外販
17日	お誕生日外出
18日	十三中学校 コロッケ外販
19日	カフェBeコンサート コロッケ外販
22日	余暇プログラム ジム
23日	余暇プログラム 編み物
24日	余暇プログラム お茶会
25日	余暇プログラム セレクトランチ

4月	行 事
1・4・6・ 8・11・ 12・15・ 18・22・ 25日	余暇プログラム ドライブ
1・5~ 8・12~ 15・19~ 22・26~ 28日	余暇プログラム 散歩

4月	行 事
4・15・ 26日	余暇プログラム 図書館
5・19日	余暇プログラム エアロビクス
8日	大阪社会福祉指導センター コロッケ外販
13日	十三市 コロッケ外販 全体会 事業計画について
14日	ミディーマルシェ コロッケ外販
15日	十三中学校 コロッケ外販
15・22日	余暇プログラム プール
23日	土曜開所：余暇プログラム 外食（ケンタッキー）
26日	余暇プログラム ジム
27日	余暇プログラム 編み物
28日	余暇プログラム お茶会

5月	行 事
2・6・9・ 13・16・ 20・23・ 25・27・ 30日	余暇プログラム ドライブ
3~4日	高槻ジャズストリート コロッケ外販
6・20 日	十三中学校 コロッケ外販 余暇プログラム プール
7日	土曜開所：余暇プログラム 外食（がんこ寿司）
9日	余暇プログラム カラオケ
10・24日	余暇プログラム エアロビクス
11日	堀内スーパーバイザーによる全体研修 余暇プログラム 散歩・創作
12日	トレードピアマルシェ コロッケ外販 余暇プログラム 散歩・セレクトランチ
13日	大阪市社会福祉研修・情報センター コロッケ外販
16・23日	余暇プログラム セレクトランチ
17日	余暇プログラム ジム・創作
19日	余暇プログラム 図書館・カラオケ
24日	余暇プログラム プレジャーブック
29日	淀川区民センター コロッケ外販

（田端 記）

◆ 余暇プログラム ◆



外食（がんこ寿司）



大阪市下水道科学館 マジックシアター



外食（ケンタッキー）

◆ フロアレクリエーション 関空 ◆



❖ 誕生日外出 ❖



◆ ビニール・リサイクル作業 ♠



◇ 創作活動 ◇



ぷれいす Be 掲示板

3月

♪ カフェコンサート ♪

3月にカフェコンサートを実施しました。今回の出演は「奥村兄弟」様でした。



たくさんのお客様に
お越しいただきました



出演者 奥村兄弟様



盛り上がっています

4月

ぷれいす Be では土曜開所日などに余暇プログラムを実施しています。
3～5月に実施したプログラムの一部を紹介させていただきます。

◆ Be 級グルメ ◆



PW ネットワーク様

◆ 鯉のぼり制作 ♠



カフェに飾りました



✿ お花見 ✿



◆ 万博公園 ◆



森のトレイン式

5月

◆ 発表会 ◆



ダンス AKB



ダンス 妖怪ウォッチ



手品



手品



カラオケ



バーミヤンで昼食



バラ園散策



天王山ハイキング



ラウンド1にて



ラウンド1にてボウリング.



深北緑地散策



摂津峡ハイキング

(下 記)

ジョブジョイントおおさか -たかつきランチ- 掲示板

3月	行 事
7日	避難訓練（高槻）、事業所見学会（高槻）
19日	土曜開所日、家族ミーティング、ジョブジョイントおおさかOBの会
25日	社会見学（ダスキンミュージアム）
28～ 4/8日	個別懇談期間
28日	事業所見学会（十三）

4月	行 事
12日	事業所見学会（高槻）
17日	働くチカラPROJECT説明会（大学生事業）
23日	土曜開所日、ジョブジョイントおおさかOBの会
26日	事業所見学会（十三）

5月	行 事
7日	土曜開所日
10日	事業所見学会（高槻）
21日	土曜開所日、家族ミーティング、ジョブジョイントおおさかOBの会
24日	事業所見学会（十三）

（山田 記）

自閉症啓発デー



みんなで作成した掲示物です



啓発活動についてみんなで検討し、
掲示物を作成しました

就職された方の壮行会



生産活動支援部 掲示板

《A型事業推進室》



全国のラウンドワンで販売しているポップコーンの製造を株式会社Dreamsさんより受託しています！
また、今年の5月から毎週金曜日にポップコーンパパUCW店のキッチンでも製造を開始しました。
7月から我々のチームは天保山店に場所を移して、毎週木曜日にポップコーン製造を担当します。
海遊館にお越しの際は、天保山マーケットプレイス内のポップコーンパパ天保山店にもお立ち寄りください！



♪新人職員のご紹介♪

この春、宮崎健太さんが
新入職しました！



少しでも早く一人前になれるよう頑張っていますのでよろしくお願い致します。

ラ ラ シ ョ コ ラ タ カ ツ キ 【LaLa-chocolat/TAKATSUKI】

ジョブサイトひむろから独立し、4月から就労継続支援B型事業所として、LaLa-chocolat/TAKATSUKIが開設しました！今回は、ご利用者の普段の働いている様子をお伝えします(*^。^*)



♪夏商品のご紹介♪
★フローズン
ショコラ★
450円(税込)



原材料等のシール貼り



ガレットの型抜き



シフォンの計量

萩の杜家族会 掲示板

3月	行	事
27日	カトリック高槻教会にて花販売	
28日	サークル萩（手作り品の作成と情報交換会）	
4月	行	事
10日	イオンのイエローシートキャンペーンに参加	
11日	イオンのイエローシートキャンペーンに参加と贈呈式出席	
24日	定期総会 ・27年度活動報告 ・28年度役員選出 ・28年度予算計画 ・理事長「年度方針」 ・施設長「活動計画」 ・来賓挨拶 中村前理事長、平野理事、ジョブサイトひむろ東会長、 ジョブサイトよど福田会長、ぶれいすBe厚東会長 ・本田新会長より今後の家族会運営の抱負と会員の協力要請あり カトリック高槻教会にて花販売	
25日	家族会会長懇談会 安全対策委員会	
27日	広報グループ、機関紙65号発送協力	
28日	サークル萩（手作り品の作成と情報交換会）	
5月	行	事
11日	イオンのイエローシートキャンペーンに参加	
20日	ふれっと支援員との懇親会	
22日	カトリック高槻教会にて花販売	
30日	サークル萩（手作り品の作成と情報交換会）	

（植松 記）



ジョブサイトひむろ家族会 掲示板

3月	行	事
14日	第6回役員会	総会準備 新旧役員引き継ぎ
20日	父親会	(がんこ高槻店:会員有志21名)

4月	行	事
6日	第7回役員会	総会資料作成 (法人本部)
11日	真野先生	巡回訪問
19日	定期総会	(生涯学習センター研修室) 出席者 会員56名 欠席7名 委任状5名 来賓 松上理事長 植松副理事長 平野理事 棚山会長(後援会) ジョブサイトひむろ森田施設長 生産活動支援部木戸部長 福田会長(ジョブサイトよど家族会) 厚東会長(ぶれいすBe家族会) 第1号議案 平成27年度行事活動報告 第2号議案 平成27年度会計報告及び会計監査報告 第3号議案 ジョブサイトひむろ移転に伴う法人への寄付金の件 第4号議案 会則変更の件 第5号議案 平成28年度行事計画の件 第6号議案 平成28年度予算計画の件 第7号議案 平成28年度役員及び会計監査・参与選任の件 以上の議案すべて承認 ・森田施設長および木戸部長より「平成28年度ジョブサイトひむろ事業計画」の説明 ・平野理事より「ジョブサイトひむろ移転計画」の進捗状況説明 ・松上理事長より「平成28年度北摂杉の子会年度方針」の説明 総会終了後 懇親会開催(桃莉)
27日	広報委員会	機関紙65号発送 (事務局員)

5月	行	事
31日	第1回役員会	(法人本部)

(垣端 記)

父親会報告



日 時 平成28年3月20日(日) 17:00~20:00

場 所 がんこ高槻店

懇親会参加者

法 人 松上新理事長、植松副理事長、中村前理事長、
平野理事、森田施設長、棚山後援会会長

家族会 東、垣端、加藤、金谷、久慈、高原、田中、登間佐、豊澤、
西原、干場、三宅、明定、森、山田(英)、合計21名(敬称略)

連休の忙しい中、法人幹部並びに後援会会長にもご参加賜り、懇親会が大変盛り上がりしましたことを御礼申し上げます。(加藤)

ジョブサイトよど&ジェイ・ブランチよど家族会 掲示板

3月	行	事
4日	オアシス役員会にて	100円喫茶
7日	オアシスサロンにて	100円喫茶 3月役員会 100円喫茶
13日	十三市参加	オアシスの子供たちに売り子体験支援
19日	ペアレントメンターフォローアップ研修講座参加	(会長、役員)
21日	e- サービス実践報告会参加	(会長)
27日	北摂杉の子会理事評議員会に参加	(会長)
29日	3月定例会淀川区民センターで実施	(22名参加) 平成28年度に向けて今後の家族会組織改正について提案

4月	行	事
4日	4月役員会開催 10年間の振り返りと、今後にむけた懇親会を実施 つくねつくりを依頼されている十三東商店街にある「たんぽぽ」にて 松上理事長、田端施設長、支援員と家族会役員9名参加	
8~13日	大阪自閉症協会主催世界自閉症啓発作品展に協力参加	
13日	十三市参加	
19日	ジョブサイトひむろ家族会総会に参加	(会長)
23日	平成28年度家族会準備委員会開催	
24日	萩の杜家族会総会に参加	(会長)
25日	北摂杉の子会家族会会長会に参加	(会長、会長候補2名)

5月	行	事
7日	平成28年度家族会準備委員会開催	
9日	総会(淀川区民センターにて 25名参加) 来賓(植松副理事長、佐々木理事、田端施設長、ジョブサイトひむろ家族会東会長、ぶれいすbe家族会厚東会長) ジョブサイトよど&ジョブジョイントおおさか家族会は解散して、新しく平成28年度からジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会を発足。活動は当面合同です。ジョブジョイントおおさかは、家族会を置かないことにした。	
18日	後援会の役員会に参加(ジョブサイトよど家族会会長、ジェイ・ブランチよど家族会会長)	
21日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会合同役員会開催	
28日	北摂杉の子会理事評議員会に参加(ジョブサイトよど家族会会長)	

(福田 記)



十三市売り子体験

ぶれいすBe家族会 掲示板

3月	行 事
3日	「コールつばさ」練習会（今城塚公民館）
7日	「ヘルスプロモーション」勉強会:参加予定者18名) 講師:作業療法士・芝崎真琴さま、ほかに「ヘルプ ロ」チームとして川部様(管理栄養士)、岡 野様(看護師)、木戸副施設長も参加 担当役員(西山さん)の作成したレジメは有益な ので、利用者全員の家族に配布
10日	役員会(ぶれいすBe会議室) 参加者:15名(施設長を含む) 審議報告事項 ・新役員(候補)との顔合わせ ・勉強会の報告 ・第7期定期総会のための書類準備(開催予告、 開催のお知らせ、役員、収支報告、事業基本計 画、予算案等々) ・ララショコラ完全移行者の処遇 ・掲示板原稿
17日	「コールつばさ」練習会(阿武山公民館)
24日	「コールつばさ」練習会(富田公民館)
26日	北摂杉の子会 理事・評議員会(出席者:厚東)
28日	「コールつばさ」練習会(今城塚公民館)
31日	役員会(ぶれいすBe会議室) 参加者:10名(施設長を含む) 審議報告事項 ・第7期定期総会議案書の確定と配布 ・定期総会までの手順等の確認 ・議長・議事録署名人の選出 ・第7期定期総会「お礼と報告」文書の確定 ・参観&ランチの可能な日程の検討依頼

4月	行 事
9日	第7期定期総会(カフェBe:10時~12時) 会員総数59家族、出席34家族、委任状20家族 で総会成立 審議事項 ・平成27年度活動報告 ・平成27年度収支 ・会計監査報告 ・平成28年度役員、会計監査、参与選出 ・平成28年度事業基本計画案 ・平成28年度予算計画案に関わる第1号議案から 第5号議案まで、すべて全会一致で承認(議長 は和田さん) 議事終了後来賓の挨拶 ・中村節史前理事長より退任のご挨拶・家族会より 花束贈呈 ・松上利男新理事長より平成28年度法人年度方 針発表 ・平野貴久統括理事より新任のご挨拶。 ・下施設長より平成28年度活動の発表および新任 職員3名の紹介 ・家族会会長からのご挨拶(植松芳哲様、東啓司様) 大門副会長より後援会入会へのお誘いがあった後、 閉会 「コールつばさ」の美しい歌声をしばし鑑賞したあと 散会

4月	行 事
14日	役員会(第7期)(ぶれいすBe会議室) 出席者:10名(施設長を含む) 審議報告事項 ・総会議事録、2人の署名人(横山様・辰巳様)の 確認・署名を経て確定 ・役員間の職務分担の決定 ・「グループホーム懇話会(仮称)」の立ち上げ ・参観&ランチの年間スケジュールの決定 ・新規会員名簿の作成 ・「Beどおし」原稿の確認 ・歓送迎会の日程調整
19日	ジョブサイトひむろ家族会総会(出席者:厚東)
24日	萩の杜家族会総会(出席者:厚東)
25日	家族会会長会(出席者:厚東)

5月	行 事
9日	ジョブサイトよど&ジョブジョイントおおさか家族会 総会(出席者:厚東)
12日	役員会(ぶれいすBe会議室) 出席者:10名(施設長を含む) 審議報告事項 ・会員名簿の確定と配布 ・参観&ランチ、参加申込書の集計・整理、第一 回目の案内書作成配布 ・「グループホーム意見交換会」の案内書の確定と 配布 ・歓送迎会(日程、場所等の決定)担当役員:田中
18日	北摂杉の子会 後援会役員会(出席者:厚東)
26日	新旧役員歓送迎会(岡本町:夢一喜)。 参加者:12名 下施設長、松上理事長、平野理事にもご出席いただく。 ありがとうございました。よろしくお願いします!!
29日	北摂杉の子会 理事・評議員会(出席者:厚東)

(厚東 記)



自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 掲示板

3月	行	事
4日	オアシス役員会	
7日	オアシスサロン	
10日	施設見学会（エンカレッジ大阪）	
13日	十三市	
19日	ペアレントメンター フォローアップ研修 おやじの会（大阪自閉症協会との共催）	

4月	行	事
2日	世界自閉症啓発デー 講演会 相談役参加	
15日	オアシス役員会	

5月	行	事
16日	オアシス役員会	
27日	平成28年度オアシス総会 場所 淀川区民センター3階 第1会議室 会員総数100名、出席者12名、委任状49名、合計61名 会則20条により5分の2以上の出席をもって成立。 平成27年度事業報告 平成27年度収支報告・監査報告 平成28年度役員・監事・顧問選任 平成28年度事業計画案、平成28年度収支予算案 すべての議案について議場に諮り満場異議なく承認された。 顧問 北摂杉の子会理事長 松上利男氏 梅花女子大学 心理こども学部心理学科教授 新澤伸子氏 北摂杉の子会 児童発達支援部部長 谷岡とし子氏 総会后 松上理事長より障害者福祉をめぐる制度改革等の最新の動向についてご講演 いただいた。	
28日	おやじの会（大阪自閉症協会との共催）	

（坂地 記）

北摂杉の子会 後援会 掲示板

本会の活動に対し、萩の杜、ジョブサイトひむろ、ジョブサイトよど&ジョブジョイントおおさか家族会、ぷれいすBeの家族会を含む多くの方々のご支援をいただき、まことにありがとうございます。今後ともより一層のご協力をよろしくお願い申し上げます

<近況報告>

3月 個人会員：472名、団体会員：23団体
合計：495名／団体 寄付：2件
4月 個人会員：433名、団体会員：23団体
合計：456名／団体 寄付：3件
（会員の退会あり）
5月 個人会員：443名、団体会員：23団体
合計：466名／団体 寄付：6件

<行事>

○2016年（平成28年）度の定例役員会を開催しました
（議事録抜粋）

日（時）2016年5月18日（水）15:00～16:00

参加者）役員10名中9名（委任状1名を含む）、事務局1名、相談役5名中4名が出席（監査役1名は欠席）

1. 2015年度の活動

1) 会員数

個人会員：472名、団体会員：23団体、
合計：495名／団体

2) 後援会費及び寄付収入

後援会費：128万円、寄付：37万円、合計：165万円

3) 経緯

- 法人への寄付
2015年5月に190万円（AEDを「レジデンスなさはら」など6事業所に設置）
- セキスイハイム住宅紹介制度：実績1件（50万円）
- 定例役員会（総会：2015年5月）に加えて臨時役員会を3回開催し（2015年8月、2015年11月、2016年2月）、資金集めの方法などを話し合った
- 法人各施設、事業所の取引業者様に後援会への入会をお願いした

2. 2015年度の収支と会計監査報告

1) 収入

前期繰越金：1,967,890円、寄付金：374,375円、後援会費：1,276,000円、受取利息：321円、セキスイハイム成約紹介料：500,000円、収入合計：2,150,696円

2) 支出

事務費：3,204円、雑費：21,164円、通信費：1,720円、法人への寄付：1,900,000円、支出合計：1,926,088円

3) 次期繰越金

2,192,498円（2016年3月31日現在）

監査役が上記の会計報告について適正に運用されていることを確認した

3. 2016年度の活動計画

1) 法人への寄付

2016年5月に210万円を寄付（実施済み）。ぶれいすBeのスヌーズレン購入費用に充当する。

2) 後援会員の整理と資金計画

- 退会希望者などがあつたため、個人及び団体会員の整理を行った
今年度開始時の会員数は、個人会員：420、団体会員：23、合計：443名／団体
- 資金計画→後援会費、寄付、その他で約150万円の収入を目標にする
- 各家族会の会員様、法人関連の企業様を中心に協力をお願い

3) セキスイハイム住宅紹介制度

今年度も継続する（後援会会員が住宅を建てる人をセキスイハイムに紹介すると、成約者は建物本体価格の3%割引、また後援会に50万円、紹介者にも10万円が支払われます：連絡先は法人本部：佐々木寛昭総務部長）

<その他のご報告>

2016年度以降の後援会役員は、次のとおりです

会 長：棚山薫晴

幹 事：東 敬司、厚東洋輔、小林夏子、玉木一彦、永井昌明、福田啓子、本田英世、松岡洋市

会 計：新田順子

（以上、役員）

監 査：永田啓子

相談役：今村一二三、植松芳哲、沖本卓郎、中村節史、松上利男

事務局：佐々木寛昭

（棚山 記）

寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。

お振込みは右記口座まで。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

既に今年度、後援会会費をいただいた方には重ねてのご案内になりますことを、どうかご容赦ください。

記

1. 寄付金(注)

2. 個人会員 年間一口 2,000円

3. 団体会員 年間一口 10,000円



郵便振込口座北摂杉の子会
00920-8-90859



（注）任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀 行 名：三菱東京UFJ銀行 支店名 高槻支店 口 座 名：社会福祉法人北摂杉の子会
口座番号：5085555

～ 皆様の温かいご支援に感謝いたします ～

□ 法人へのご寄附に感謝いたします。(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

久保いずみ 中村節史 福田啓子 真野利之 伊藤雅子 村井尚子 峯松かおり 永井昌明 本荘真理 河端良一
山田昌弘 森田康敬 蛭 豊 細見秀樹 自閉症児・者を支援する親の会オアシス 匿名希望

□ 後援会入会と会費納入(平成28年2月29日～平成28年5月23日)

布留容一 山里文男 角谷慶子 平瀬武明 平尾欣子 植松芳哲 植松登志子 植松正機 植松信機 植松里枝
植松小遙 植松小絢 井田 進 永田健二 永田啓子 永田泰士 寺村善則 寺村有理子 遠藤仁子 遠藤一太
加藤 浩 垣端敏栄 高原正義 三宅達也 新田利秀 森 泰雄 森 洋見 森 正輝 西原清二 西原律子
西原圭一 村井尚子 中川博之 東 敬司 板倉ひろ子 板倉由隆 平原悦子 豊澤 進 木下直子 富田カズミ
林 堅一 本城征治郎 本城三四子 本城 翼 吉田保子 澤村淑子 井上久則 古門貞利 林 智恵 赤尾浩子
澤田隆生 福田節子 柄須賀咲智子 山尾郁保 山尾朝子 山尾 崇 山尾壮志 棚山薫晴 棚山 妙 森谷弘雅
森谷薫美 森谷奈津美 澤田博美 黒澤桂子 梅本順子 棚山勝行 木谷政之 平野千鶴子 有川洋太郎 有川光洋
有川由子 有川輝久 有川智美 有川航平 八里いよ 榎本貴夫 登間佐孝男 本射三重子 黒川芳行 厚東洋輔
厚東志保美 宮城良博 大来恵子 杉本直樹 前田浩子 松原茂樹 増美一枝 佐藤康子 長岡なつ子 加藤明美
尾木 豊 新谷 敦 ひばりクリニック 田中博子 山里将夫 野口良三 具志堅 進 野口里子
野口聖子 野口雅子 具志堅郁子 吉川輝夫 吉川弘子 榎本浩之 榎本滋子 志村敦子 米田たか 岩井光男
三宅陽一 高橋八重子 北爪隆子 三宅紀子 出口幸平 黒澤和子 向井満子 入江誠司 奥 昌子 中村忠雄
中村昭代 蘆田康子 篤田晴子 池田美保子 志賀亞之 高島鴻志 高島美津子 圓佛誠一郎 佐々木サツキ
増田 博 西坂徹雄 本田成美 田部純史 関 隆志 関 正弘 関 登美子 関 喜子 高宮郁子 亀田三恵子
段野恵美 山下 学 自閉症の人のバリアフリーを考える親の会はぐくみ
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会オアシス 社会福祉法人 高槻ライフケア協会 理事 川浪スエ子
キンキ寝具株式会社 株式会社二井清治建築研究所 株式会社いずみ商事 代表取締役 久保常和 匿名希望2人

□ 後援会への寄付(平成28年2月29日～平成28年5月13日)

新田利秀 カトリック高槻教会 棚山薫晴 遠藤仁子 共和運輸 株式会社 蘆田康子 志賀亞之 新川 淳
田中宏明 梶井英二 匿名希望

□ 家族会へのご寄附に感謝いたします。(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

植松芳哲 牧野金之丞 匿名希望

□ 物品のご提供に感謝いたします。(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

赤尾浩子 神田由美子 沢田幸子 田中慶子 鶴谷久子 土岐喜美代 長井美代子 永沼幸子 藤岡紀子
南野佐知子 山口多恵子 岡田公子 不二園芸

□ ボランティアに感謝いたします。(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

ほかほか弁当園田店 坂井恵美子 佐々木映世 平原悦子

(敬称略 順不同)

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男

発行所 北摂杉の子会

住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8

発行日 2016年7月10日

定価100円

施設住所一覧

- **社会福祉法人北摂杉の子会 法人本部事務所
人材育成研修室**
(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155
[E-mail] info@suginokokai.com
[URL] http://www.suginokokai.com
- **知的障害者生活施設 萩の杜** (施設入所支援・生活介護)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130
[E-mail] haginomori@suginokokai.com
- **萩の杜ショートステイセンター ぶれす**
(短期入所・日中一時支援)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0130
[E-mail] breath@suginokokai.com
- **グループホーム とんだ** (共同生活援助)
〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室
- **グループホーム みやた** (共同生活援助)
〒569-1142 高槻市宮田町3-4-1 105号室
- **レジデンスなさはら** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号
- **ジョブサイトひむろ** (生活介護)
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222
[E-mail] himuro@suginokokai.com
- **高槻地域生活総合支援センター ぶれいすBe**
(生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900
[E-mail] placebe@suginokokai.com
〈短期入所〉TEL (072)681-4720
- **生活支援センター あんだんて**
(指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900
[E-mail] andante@suginokokai.com
- **大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか**
(発達障害者支援センター事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-3003 FAX (06)6100-3004
[E-mail] act-osaka@suginokokai.com
[URL] http://homepage3.nifty.com/actosaka/
- **サポートセンターPASSO**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL&FAX (06)4862-5454
[E-mail] passo@suginokokai.com
[URL] http://oasc.jp
- **児童デイサービスセンター an**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-8990 FAX (06)6838-7015
[E-mail] an@suginokokai.com
[URL] http://oasc.jp
- **こども発達支援センター will**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056
[E-mail] will@suginokokai.com
- **こども相談支援センター wish**
(指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)605-1140 FAX (072)662-0056
[E-mail] wish@suginokokai.com
- **自閉症療育センター Link**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412
[E-mail] link@suginokokai.com
- **こども発達支援センター az**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒558-0003 大阪市住吉区長居2丁目4-1 サンテ長居1F
TEL (06)6654-8777 FAX (06)6654-8780
- **ジョブサイトよど** (生活介護・就労継続支援B型)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015
[E-mail] yodo@suginokokai.com
- **ジョブジョイントおおさか**
(自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007
[E-mail] jj@suginokokai.com
- **ジョブジョイントおおさか たかつきブランチ**
(自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル4F
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165
[E-mail] jj@suginokokai.com
- **法人自主製品店舗
よどのクロック**
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目10番10号
TEL (06)6306-4096
営業時間: 10:30～17:00(土・日・祝定休)
- **「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」
就労継続支援B型**
〒569-0091 高槻市城北町2丁目13番2号
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081
営業時間: 10:00～19:00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業